

10月30日は
食品ロス削減の日

令和8年度
甘楽町学校給食センター
(☎0274-74-5072)

10月は「食品ロス削減月間」、10月30日は

「食品ロス削減の日」です。食品ロスとは、まだ食べられるのに捨てられてしまう食品のことです。現在、日本の食料自給率は約38%（カロリーベース）※1で、食べ物の多くを海外からの輸入に頼っています。それなのに、年間約461万トン（推計値）もの食品ロスが発生しています。※2

これは、一人が毎日おにぎり1個分を捨てている量に相当します。食品ロスを減らすことは、地球環境を守り、限りある資源を大切にすることにつながります。まずは、身近なところから「もったいない」を減らしていきましょう。



※1:農林水産省(令和6年度) ※2:消費者庁・環境省・農林水産省(令和6年度)

ないなんて…。

10月は「飢餓をゼロに」に向けて
みんなでアクションする1ヵ月

**「世界食料デー」月間
2026**

10/1(木) - 10/31(土)

<https://www.worldfoodday-japan.net/>

みんなで
食べる
幸せを

2 飢餓をゼロに



「^まが飢餓をゼロに」って？

世界では、「持続可能な開発目標（SDGs）で 2030 年までに世界中が力を合わせて解決すべき課題をまとめています。その中のひとつに「飢餓をゼロに」という目標があります。

10月は食品ロス削減月間です。
残さず食べて地球にやさしい
行動をしましょう。

できることから
やってみよう！

1 きょうりょく協力してじゅん び準備をし、
た食べるじ かん時間をかく ぼ確保する



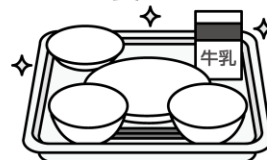
時間^{じかん}を意識^{いしき}して
行動^{こうどう}しよう！

2 じぶん た き **自分が食べ切れる**
りょう ちょう せい **量に調整する**



ちょうどいい量

3 ^た食べ^{のこ}残しのないように、
きれいに^た食べる



さら
お皿ピカピカ
めざ

給食センターでは、毎日、
食べ残された給食の重さを
計量しています。

4月^{がつ}から9月^{がつ}28日^{にち}までの
食^たべ残^{のこ}しの量^{りょう}は、

2,213 ^{キログラム}kg でした。

(飲み残しの牛乳の量は除く)